

よみがえれ
きれいな水のある暮らし

「生活排水処理施設普及フォーラム」

水環境フォーラムin小松2007

2007年9月8日(土) **会場 こまつドーム**
石川県小松市林町ほ5番 TEL.0761-43-1677

◆展示コーナー/10:00~17:00 ◆県民フォーラム/13:00~16:10

●県民フォーラム

◆パネルディスカッション◆

「木場潟の水辺の輝きを未来に」

コーディネーター.....
池本 良子 氏 金沢大学大学院自然科学研究科 教授
パネリスト.....
村島 和男 氏 石川県立大学生物資源環境学部環境学科 教授
土田 準 氏 木場潟再生プロジェクトリーダー
清水悠紀子 氏 若狭町女性ネットワーク
鈴木 保男 氏 小松市下水道接続促進サポーター
岡本誠一郎 氏 国土交通省 都市・地域整備局下水道部流域下水道計画調整官

◆特別講演◆



「私の取材手帳から
～私達の暮らしと水環境」

キャスター・エッセイスト
講師 福島敦子 氏



●展示コーナー

生活排水処理の紹介
木場潟周辺小学校児童の図画作品展示
家庭から排出される汚れ実物展示
浄化槽の実物展示
維持管理機器及び生活排水設備の展示
下水道リサイクル製品の展示

石川県環境総合計画
推進キャラクター
エコッピー

●クイズラリー

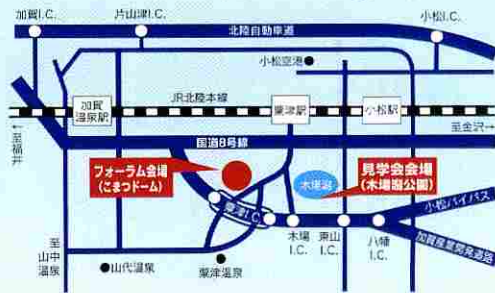
水環境にちなんだクイズラリー

●下水処理場見学

地元小学校児童による小松市中央浄化センターと木場潟公園見学会

●木場潟公園見学

水と緑のふれあいパーク内の水質浄化施設「ピオパーク」など見学



主催/国土交通省北陸地方整備局、石川県、小松市

後援/(財)石川県下水道公社、石川県流域下水道協議会、樟川右岸下水道促進連絡協議会、石川県都市計画協会、石川・福井湖沼水質浄化対策研究会、石川県土地改良事業団体連合会、(社)石川県浄化槽協会、木場潟環境整備促進期成同盟会等

■お問い合わせ/生活排水処理施設普及フォーラム事務局 石川県環境部 水環境創造課 TEL 076-225-1493

PROGRAM

プログラム

10:00……展示コーナー開場

生活排水処理に関するさまざまな情報を
わかりやすくパネルなどで展示します。

- 生活排水処理(下水道、農業集落排水)の紹介パネル
- 木場潟周辺小学校児童の図画作品展示
- 家庭から排出される汚れ実物展示
- 維持管理機器及び生活排水設備の展示
- 浄化槽の実物展示
- 下水道リサイクル製品の展示
- 水環境にちなんだクイズラリー など

12:30……県民フォーラム受付

13:00……開 会 開会あいさつ

小松市長 **西村 徹**
 国土交通省 北陸地方整備局建政部長 **加藤 茂**
 石川県環境部長 **稲手 信次**

13:15……パネルディスカッション

「木場潟の水辺の輝きを未来に」

- コーディネーター… **池本 良子**
金沢大学大学院自然科学研究科 教授
- パネリスト…………… **村島 和男**
石川県立大学生物資源環境学部環境学科 教授
- 土田 準**
木場潟再生プロジェクトリーダー
- 清水 悠紀子**
若狭町女性ネットワーク
- 鈴木 保男**
小松市下水道接続促進サポーター
- 岡本誠一郎**
国土交通省 都市・地域整備局下水道部流域下水道計画調整官

14:50……太鼓演奏 「九谷太鼓」による演奏

15:10……特別講演

「私の取材手帳から～私達の暮らしと水環境」

講師：**福島 敦子** 氏
 キャスター・エッセイスト

16:10…… 県民フォーラム閉会 ～木場潟公園へ移動

16:30……木場潟公園見学

水と緑のふれあいパーク内の水質浄化施設
「ビオパーク」など見学。

PROFILE

プロフィール

Arisuko Fukushima

福島 敦子

キャスター・エッセイスト

津田塾大学学芸学部卒。中部日本放送を経て、1988年、独立。NHK、TBSなどで報道番組を担当。近年は、テレビ東京での経済番組「ビジネス維新」や「ミームの冒険～日本経済のDNAを探る～」などのキャスターや、週刊誌「サンデー毎日」における250人に及ぶ企業トップとの連載対談など、数多くの企業、経営者への取材を精力的に行っている。

経済の他、コミュニケーション、環境、地域再生、農業など現代社会の問題をテーマにした講演やフォーラムでも活躍。また、島根大学の経営協議会委員も務める。1997年には、(社)日本ソムリエ協会認定ワインアドバイザーの資格を取得。ワインや食の魅力を伝える活動にも取り組んでいる。著書に『それでもあきらめない経営』『ききわけの悪い経営者が成功する』『就職・無職・転職』『これが美味しい！世界のワイン』『美味の誘惑』などがある。

Ryosuke Ikemoto

池本 良子

金沢大学大学院自然科学研究科 教授
 河北潟水質汚濁負荷量調査検討委員会 委員
 汚泥審議会 会員

昭和54年3月金沢大学薬学部卒業、同年4月金沢大学教務職員、平成8年8月金沢大学助教授、平成17年金沢大学大学院自然科学研究科教授、現在に至る。京都大学博士(工学)、薬剤師。土木学会環境工学委員会委員兼幹事、廃棄物学会東海北陸支部理事、金沢市都市計画審議会委員など公務多数。専門は環境衛生工学。

Kazuo Murashima

村島 和男

石川県立大学生物資源環境学部環境学科 教授
 農業農村事業環境配慮検討委員会 委員
 都市近郊農地活用懇話会 委員

大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了後、大阪府立大学助手、講師、石川県農業短期大学助教授、教授を経て平成17年4月より現職。農林水産省の土地改良事業計画設計基準(暗渠排水)や石川県の技術指針(圃場排水)などの制定に携わる。最近は環境に配慮した圃場整備技術、セキ用水や金沢市内を流れる用水あるいは能登域のため池の維持管理問題、河北潟沿岸地域の水環境などについて研究を進めている。専門は灌漑排水学。

Hiroshi Tsuchida

土田 準

木場潟再生プロジェクトリーダー
 日本野鳥の会会員

市民と事業者、行政が連携し、環境プランの実現を目指す市民組織である「こまつ環境パートナーシップ」のプロジェクトの1つで、木場潟の水質浄化と生態系の保護等を通じて木場潟の再生に取り組む。平成16年10月設立。

Yukiko Shimizu

清水悠紀子

若狭町女性ネットワーク 会員(元会長)
 若狭町女性の会 元会長

平成7～9年女性の役員として廃食油回収活動と琵琶湖石けんの使用推進に携わる。平成10～13年女性ネットワーク役員として水環境やごみ分別等の環境問題に取り組む。平成15、16年町内6小学校が文科省の指定を受け「環境教育」に取り組んだ際、環境教育推進委員として活動し、出前授業等を実施。

Yasuo Suzuki

鈴木 保男

小松市下水道接続促進サポーター

永年にわたり小松製作所での建設機械の騒音低減研究を通して、環境問題と深く関わる。大阪地区、関東地区での勤務を経て、昭和60年、出身地小松に戻る。ふるさと小松の自然と水の美しさを再発見した。定年を一区切りとし、若杉町町内会長などを歴任。平成18年度から、小松市下水道接続促進サポーターとして、「ふるさとの美しい自然と水環境を次世代に残そう…」を自身のスローガンに掲げ、広報紙、ラジオ、テレビ出演や出前講座講師として下水道接続促進PR活動に積極的に取り組んでいる。

Seichiro Okamoto

岡本誠一郎

国土交通省 都市・地域整備局下水道部流域下水道計画調整官

東京工業大学大学院(土木工学)修士課程修了後、1988年建設省入省。1994年より近畿地方建設局琵琶湖工事事務所で環境調査、水質改善対策などを担当。その後、土木研究所、国土交通省都市・地域整備局下水道部等を経て、2004年 四国地方整備局高知河川国道事務所長。2006年より現職。現在は下水道の高度処理の普及促進、都市の水辺再生などに関する政策の企画立案に携わっている。